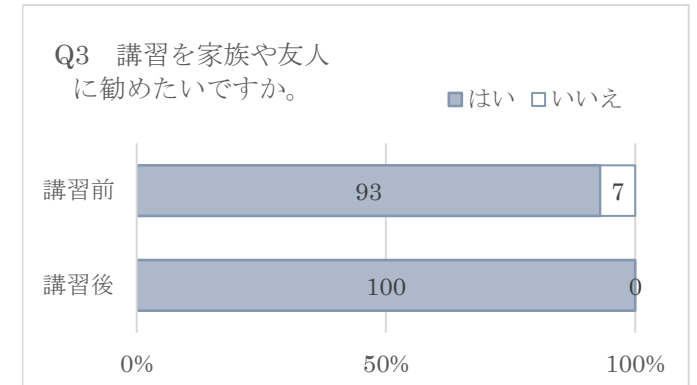
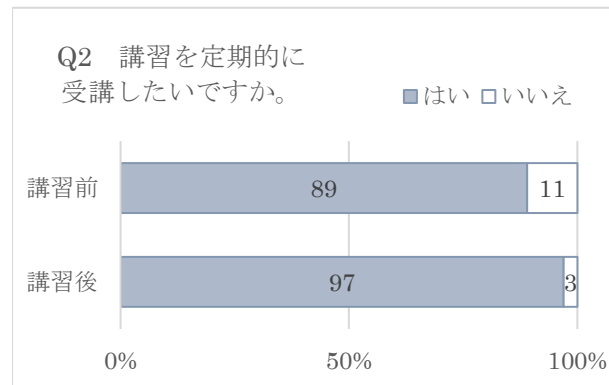
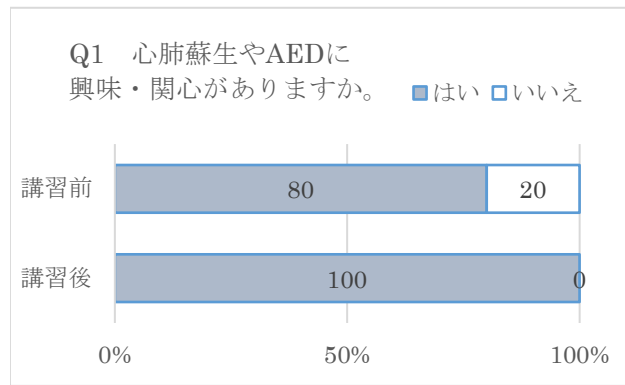


## 令和5年度 第1回 PUSH 講習会アンケート結果

講習会に参加した生徒の受講前後の意識および知識の変化を以下にまとめました。定期試験最終日の疲労が蓄積している頭と身体にも関わらず、受講生は講義に集中し、実習も真剣に取り組んでいました。自分を守り、大切な人の命を救える社会を目指していきましょう。

### 【意識の変化】



例年、受講前アンケート Q1~3 に「はい」と答える生徒はいずれも 60%程度です。今回参加した生徒たちは、受講前では心肺蘇生や AED に自分はあまり興味がないけれど、定期的に受講する重要性は理解している。でも、家族や友人には受講を勧めたいという複雑な感情が感じられました。受講前の自由記述では「AED はどこにあるのか」「胸骨圧迫による骨折の解決法を知りたい」「いつまで胸骨圧迫をすればよいのか」という質問があり、心肺蘇生や AED についてもっと深く知りたいという欲求も垣間見られました。



ところが、講習後はすべての生徒が心肺蘇生や AED に興味・関心を示し「関心のあるなしに関わらず、必要なこと」「必要な知識だと思う」というコメントもありました。今までの講習の中で、講習後の数値が 100%に近い PUSH 講習会となりました。事後アンケートでは、多くの生徒が講習を通じて感じたことをたくさん書き込んでくれました。また、講習後は AED デモ機を操作し、AED の操作方法や仕組みについて理解を深めました。

**【知識の変化】** 講習を受けることで正しい知識が定着したか、講習の効果を確認しました。講習前後で以下の質問に回答してもらいました。

《質問》

- ① 心臓突然死はもともと心臓に疾患がある人にだけ起こる。
- ② 倒れてから 1 分経過するごとに救命率は約 1%低下する。
- ③ 呼吸をしているかどうかわからない場合は胸骨圧迫をしない。
- ④ AED は医療関係者以外は講習を受けていないと使用してはいけない。
- ⑤ AED は心電図を解析した後、全ての人に電気ショックをしてくれる。
- ⑥ AED による電気ショックの後、意識が回復したら誤作動を防ぐためにパッドを外す。

《回答と正答率》

- |   |     |     |         |          |
|---|-----|-----|---------|----------|
| ① | いいえ | 正答率 | 受講前 97% | 受講後 100% |
| ② | いいえ | 正答率 | 受講前 59% | 受講後 91%  |
| ③ | いいえ | 正答率 | 受講前 56% | 受講後 100% |
| ④ | いいえ | 正答率 | 受講前 87% | 受講後 99%  |
| ⑤ | いいえ | 正答率 | 受講前 79% | 受講後 99%  |
| ⑥ | いいえ | 正答率 | 受講前 66% | 受講後 99%  |

**【生徒の感想】(一部抜粋)**

- ・自分の行動で助かる命がある。いつでも心臓突然死が起こりうることをイメージして人を助けられるようになりたい。学ぶだけでなく、周りに伝えることも必要だと思う。
- ・AED の操作は難しくないことが分かった。声をかけることは怖いけれど、(目の前で倒れた)その人のために勇気を出して助けたいと思った。

《他にもたくさんの素晴らしい感想をもらいました。》